

公益社団法人愛知県医師会 第29回(定例)理事会議事録

開催日時：平成26年12月25日(木) 午後2時30分～午後4時40分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 横井 隆

理事／市川朝洋 吉田 貴 伊藤健一 城 義政 加藤雅通

大輪芳裕 西山 朗 櫻尾富二 樋口俊寛 伊藤富士子

纈纈雅明 細川秀一 森 孝生 城 卓志 野田正治

監事／岩瀬敬紀 可世木成明 榊原一基

代議員会副議長／川上雅正 杉田洋一

欠席者 副会長(代表理事)／伊藤宣夫

代議員会議長／水野和夫

議事録作成者 横地宏和

柵木会長離席のため、報告事項13・14は山本副会長が議事を行った。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①NPO法人こころとまなびどっとこむ(理事長 西尾公男)主催の「不登校・ひきこもりフォーラムinかすがい」〔H27.2/28(土)〕の後援について

②愛知医科大学医師会(会長 岩城正佳)主催の愛知医科大学医師会・愛知医科大学医学部附属産業保健科学センター産業医研修会〔H27.3/21(土)〕の共催について

③刈谷医師会主催の日医認定産業医研修会〔H27.3/28(土)〕の共催について

④愛知産業保健総合支援センター主催の日医認定産業医研修会の共催について
市川理事より、1-(1)-①～④について一括承認を求め、承認された。

- (2) 厚生労働省・愛知県・公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター(理事長 井村伸正)主催の「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会」〔H27. 2/7(土)〕の後援について
市川理事より説明され、承認された。
- (3) 独立行政法人国立長寿医療研究センター(総長 鳥羽研二)主催の「第10回長寿医療研究センター国際シンポジウム」〔H27. 2/7(土)〕の後援について
市川理事より説明され、承認された。
- (4) わかろう医学つくろう！健康プロジェクト実行委員会(代表委員 久住和茂)主催の「健康と医学の<なるほど>ミュージアム」〔H27. 1/23(金)～1/25(日)〕の後援について
市川理事より説明され、承認された。
- (5) 第5回脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会愛知大会(大会長 森島勝美)主催の「第5回脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会愛知大会」〔H27. 5/16(土)～5/17(日)〕の後援について
横井副会長、市川理事より説明され、承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1～5の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	H27. 1/26(月)	第2回精度管理委員会	804 会議室	樫尾理事 加藤理事
2	H27. 1/27(火)	ホームページ・IT化対策委員会	804 会議室	吉田理事 額額理事
3	H27. 2/13(金)	平成26年度県下医師会障害者総合支援担当理事連絡協議会	地下健康教育講堂	野田理事 樋口理事
4	H27. 2/25(水)	愛知県医師会医療圏医療協議会	803・804 会議室	伊藤(健)理事 伊藤(富)理事
5	H27. 2/28(土)	予防接種研修会	9階大講堂	額額理事 吉田理事

—協議事項—

3. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会 第1回病院委員会〔12/17(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤（健）理事より、委員長に松田先生（産業医大）、副委員長に川島先生（徳島県医師会）、渡部先生（新潟県医師会）の指名があり、横倉会長から「地域医療構想（ビジョン）に基づく新たな医療計画への対応について」という諮問が提示されたと報告された。また、松田先生から「地域医療構想（ビジョン）に基づく新たな医療計画への対応について」、厚労省佐々木室長から「地域医療構想策定ガイドラインに係る厚労省の検討会の進捗状況」の講演があり、その内容について資料に基づき説明された。

柵木会長より、地域医療構想策定ガイドラインについては、改めて話題提供にて取り上げたいと発言された。

2. 日本医師会 第1回公衆衛生委員会〔12/17(水)〕について

(日本医師会主催・日本医師会館)

瀬瀬理事より、横倉会長から「地域の健康拠点のあり方～保健所の役割と地域医師会の連携～」という諮問が提示された。薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点の推進として約2.4億円の予算をつけたことに対し、地域の健康拠点のあり方として保健所・地域医師会を見直す検討をすることにしたと報告され、保健所の業務や全国の保健所数の推移について説明された。

3. 平成26年度 Ai 学術シンポジウム〔12/23(火・祝)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、地域におけるAiの普及について、各都道府県にAiの出来るセンターを構築することについて、また、日医では小児のAiモデル事業が予算化され、行われることが決定した等の報告があったと報告された。

柵木会長より、Aiセンターについては、医師会と行政が連携して進めて欲しいということかと質問され、細川理事より、そうであると回答された。

【本会関係会議について】

4. 調査室委員会〔12/16(火)〕について

(801・802会議室)

大輪理事より、薬局での自己採血の検査についての説明と同意書案について検討したと報告され、その内容について資料に基づき説明された。

市川理事より、同意書案の利用方法について質問され、大輪理事より、愛知県薬剤師会を通じてモデル事業にて利用をして頂くよう進めていく予定であると回答された。

加藤理事より、薬剤師会に入会していない薬局はどうなるのか質問され、大輪理事より、厚労省の医療用検査薬のOTC化の協議に、医師会、薬剤師会の他、日本

チェーンドラッグストア協会も入っているので、その中で検討をしていくことになる」と回答された。

加藤理事より、同意書に内服中の薬を記載する覧があるが、その内容を見て薬剤師が検査の中止を判断するのかと質問され、大輪理事より、その場合は、受診勧奨状を記載し、医院での検査を勧めることになる」と回答された。

5. 第1回 愛知県医師会警察部会幹事会〔12/22(月)〕について

(愛知県医師会警察部会主催：6階研修室)

細川理事より、協議事項では、警察部会役員紹介を行い、その中で、日本警察医学会の解散に伴い、警察部会の役員の一部変更が必要ということについての検討をし、災害時における死体検案業務に特化した検案班の編成については、10班程度の検案班を編成するよう進めていくことになり、また、検視・検案・検視録ソフトを購入することとなった。報告事項では、年間行事の報告をしたと報告された。柵木会長より、検案班は1班何名編成か質問され、細川理事より、1班3～4名とし、2日間程度のローテーションを作り、人的な一極集中がないようにしていきたいと回答された。

柵木会長より、班編成をする必要があるのか、例えば個人として編成すればよいのではないかと発言され、細川理事より、災害時にはいつ遺体が発見されるかわからないので、あらかじめローテーションを組むことで突発的な出動を防ぐと発言された。

伊藤(健)理事より、班制度にすることで出られなくなることがあるのではないかと発言され、細川理事より、班長を任命し教育的な意味合いも含めて進めていく予定であると発言された。

6. 地域医療介護委員会〔12/16(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

野田理事より、平成27年2月11日(水・祝)に開催予定の「かかりつけ医機能強化研修会～愛知県医師会 在宅医リーダー研修会～」の各講義の講師選定について協議・検討した。また、各地のサポートセンター事業について、各医療圏の状況について報告を頂いたと報告された。

柵木会長より、サポートセンターを大阪府の複数箇所に設置することになったとメディアファクスに掲載されていたと発言され、野田理事より、サポートセンターは愛知県の取組みを全国的にしたいと国は考えていると発言され、伊藤(健)理事より、愛知県の考えているものと厚労省が考えているものが一緒であったということであると発言された。

樋口理事より、「かかりつけ医機能強化研修会～愛知県医師会 在宅医リーダー研修会～」の講師選定について追加発言をされた。

7. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1～3の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とする

と発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	12/16(火)	産業医研修会	81名	西山理事 市川理事
2	12/20(土)	第20回 AED(BLS)講習会	20名	城(義)理事 細川理事
3	12/21(日)	「輝く女性医師ライフを考える」講演会 (女性医師の勤務環境の整備に関する病 院長、病院開設者・管理者等への講習会)	88名	伊藤(富)理事 西山理事

【行政、その他関係団体等会議について】

8. 新たな専門医制度に係る協議会〔12/24(水)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

柵木会長より、新たな専門医制度の概要について、専門医認定支援事業費補助金について、資料に基づき説明された。

柵木会長、市川理事、伊藤(健)理事、加藤理事、城(卓)理事より、総合診療専門医について発言された。

9. 愛知県医療審議会医療体制部会〔12/24(水)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

柵木会長より、ご自身が部会長に選出され、愛知県地域保健医療計画の進捗状況について、資料に基づき説明され、また、地域医療構想については、全体の議論をする場合は、本部会になると説明された。

瀨瀬理事より、医薬分業について、愛知県は都市部と地方部があり、達成目標値については、そのあたりを勘案するべきであると発言された。

野田理事より、地域包括診療加算は院内処方原則で、やむを得ないときは24時間対応の薬局でとなっていて、今の流れと逆行した形になっていると発言された。

伊藤(健)理事より、地域包括ケアの国の概念は24時間365日となっていて、常に薬を出せる状態でなければならないとなっているので、その中で医薬分業にすることは極めて難しい。将来的には門前薬局を認めた一体化した診療報酬になる可能性が高いのではないかと発言された。

10. 第2回 学校給食における食物アレルギー対応に関する検討委員会〔12/15(月)〕について

(愛知県主催：愛知県生涯学習推進センター視聴覚室)

吉田理事より、平成26年度11月実施の「学校給食における食物アレルギーに関する調査」結果の集計データを資料に基づき説明され、報告として、教員に対して運動誘発性アナフィラキシーがあることを改めて周知することが必要である、

学校生活指導管理表のアレルギー版の利用率を増やすこと、また、その内容について主治医が専門医に相談して記載して欲しいと要望があったと報告された。

1 1. 原子力災害時における心のケア等に関する研修会〔12/19(金)〕について
(愛知県主催：三の丸庁舎)

城(義)理事より、2題の講演があり、一般住民、特に子供を持つ母親は、うつ病などのリスクが高い。特に若い女性は放射能に被ばくしたことを、結婚、妊娠、遺伝への影響を心配して、福島での生活を隠すようになっている。避難住民と避難先コミュニティとの軋轢、将来的な行く末が見えない、仕事が見つからない、経済的な問題があるが、他の地域と何ら変わらない日常生活がある等の内容であったと報告された。

1 2. 平成26年度「選ばれる医療機関のためのセミナー」〔12/17(水)〕について
(愛知労働局・愛知県社会保険労務士会主催：ウインクあいち)

大輪理事より、平成23年に看護師等の雇用の向上のため、愛知労働局を中心に作られ、労務担当事務、看護師等が参加するセミナーであり、セミナーでは、ご自身が挨拶をされ、また、改善事例発表があったと報告された。

1 3. 平成26年度第3回愛知県子ども・子育て会議〔12/19(金)〕について
(愛知県主催：愛知県社会福祉会館)

伊藤(富)理事より、次期「あいち はぐみんプラン2015-2019」素案に関する会議が開かれた。当プランの基本目標は「県民が家庭を築き、安心して子供を産み育てることができる社会の実現」であり、概要説明が行われ、その後、内容に関する質疑応答が行われたと報告され、また、概要について資料に基づき説明された。

1 4. 平成26年度愛知県安心安全な妊娠出産推進委員会〔12/19(金)〕について
(愛知県主催：愛知県庁西庁舎)

伊藤(富)理事より、議題(1)として、当委員会に関連する事業についての活動報告があった。母子保健計画は、「はぐみんプラン」に組み込まれている。また、不妊・不育に関連した事業の現状・今後について報告・質疑応答を行ったと報告され、特定不妊治療費助成事業の制度概要、不妊・不育専門相談事業の相談内容について資料に基づき説明された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

1 5. 平成26年度 第3回名古屋掖済会病院地域医療支援病院運営委員会〔12/11(木)〕について

(名古屋掖済会病院主催：名古屋掖済会病院)

加藤理事より、病床利用率、1日平均入院患者数、1日平均新入院患者数、1日平均外来患者数、平均在院日数について説明され、また、紹介率、逆紹介率、共同

利用の実績について説明された。

16. 第24回(2014年度第3回)名古屋記念病院地域医療支援病院運営協議会〔12/19(金)〕について

(名古屋記念病院主催：名古屋記念病院)

大輪理事より、紹介率は81.6%、逆紹介率は73.5%であった。また、「医科歯科連携の現況～名古屋記念病院が考えていること～」と題して報告があったと報告された。

【その他事項について】

17. その他

・平成26年度 愛知県医師会交響楽団運営協議会〔12/20(土)〕について

市川理事より、「第1号議案 平成25年度事業報告書、決算書の承認の件」、「第2号議案 平成26年度事業計画及び予算(案)承認の件」、「第3号議案 平成27年度事業計画(案)、承認の件」について、全て承認され、また、「協議議案」として、今後も地方公演を続けて行く旨の説明があり、了承されたと報告された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成26年12月25日